

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公開番号】特開2002-136577(P2002-136577A)

【公開日】平成14年5月14日(2002.5.14)

【出願番号】特願2000-330470(P2000-330470)

【国際特許分類】

A 6 1 L	2/08	(2006.01)
A 6 1 J	3/00	(2006.01)
G 2 1 K	5/00	(2006.01)
G 2 1 K	5/10	(2006.01)
G 2 1 K	5/02	(2006.01)

【F I】

A 6 1 L	2/08	
A 6 1 J	3/00	3 0 0 B
G 2 1 K	5/00	A
G 2 1 K	5/00	R
G 2 1 K	5/10	T
G 2 1 K	5/02	X

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月14日(2007.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の血液バッグを載置するテーブルと、このテーブル上の血液バッグに放射線を照射する放射線源とを備えた血液バッグ用放射線照射装置において、前記血液バッグの厚みに応じて放射線を照射する情報を付与する手段と、その付与された情報に基づいて前記テーブルと前記放射線源との間の距離を調整させる手段とを備えたことを特徴とする血液バッグ用放射線照射装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【課題を解決するための手段】

上記目的は、複数の血液バッグを載置するテーブルと、このテーブル上の血液バッグに放射線を照射する放射線源とを備えた血液バッグ用放射線照射装置において、前記血液バッグの厚みに応じて放射線を照射する情報を付与する手段と、その付与された情報に基づいて前記テーブルと前記放射線源との間の距離を調整させる手段とを備えたことを特徴とする血液バッグ用放射線照射装置によって達成される。